

志 氏

社報「志氏」第141号

志 氏 神 社
四日市市大宮町14-6
TEL-FAX(059)331-0620



印刷所 水九印刷(株)
責任者 社報編集委員会



除夜祭 大かがり火 点火式



- ・大 祓 式 12月25日 9時～16時
人も車も大祓して新年を迎えましょう!
- ・歳 旦 祭 1月1日 10時より
かがり火で、無病息災を!
- ・初 詣 1月1日～7日
氏神さまに新年のごあいさつ!
- ・古札焼納祭 1月15日 9時～15時まで
(どんど焼) 古いお札に感謝の心を!
- ・厄除祭・節分祭 2月1日・3日 9時～15時
祓之宮で厄除御祈禱を!

各種祈禱受付 (ご予約願います)

○新年祈禱

新しく年を迎え、今年一年を無事息災で清々しい気持ちで安全に過ごすことが出来るよう諸々の新年祈禱を元日より承っております。特に、厄除は年始より節分までに済ませるのが良いとされております。



◆新年安全祈願／商売繁盛

一年の工事や作業、業務などの安全を願い、事業、商売の成功を祈念するお祭りです。また、新しい一年をご家庭の皆様が健康で幸せに過ごせますようお願いする新年家内安全の御祈願も承ります。

◆合格祈願

心身健全に勉学・研究に励み、入学試験や国家試験、採用試験や資格・就職試験などのさまざまな目標が達成できますように、ご神前にて合格祈禱をご奉仕致します。



◆厄除

厄除は「前厄・本厄・後厄」とあり、男性42歳と女性33歳は厄年の中でも一生の大厄とされています。不幸や災難を避け、「厄」が転じて「福」となりますよう、御祈願致します。

◆家内安全

家庭の平安を祈願するお祭りです。

◆交通安全・車祓

お車を替えられた時等の交通安全を祈るお祭りです。

◆初宮参り

子供が無事に誕生したことを氏神様に報告・感謝し、子供の健康と成長、今後のご加護をお願いするお祭りです。

◆病氣平癒

病、怪我を患っている方の回復を願うお祭りです。

◆除災招福・心願成就・開運道開き

種々の災いを取り除き、願いが叶い、幸福を招くお祭です。

地鎮祭は氏神様で

私たちが住んでいるのは大地の上であり、その大地は万物を育み命の糧をいただく大切なところ。その大地を使わせていただくため、建物を建て土木工事を行うにあたり、その大地をお守り頂いている神様をお迎えし、神々の恵みに感謝し、土地の平安と工事の安全を祈念する祭儀です。



編集後記

今年の夏は例年に比べていちだんと暑かったように思います。お隣の桑名市ではその日の気温が全国最高気温になった日もあったようです。こうした暑い中でも志氏神社では夏の行事として6月の夏越の大祓、そして7月の夏祭奉賛会大祭と、暑さを振り払うかのように多くの地元の皆様と共に執り行っていました。

早いもので、これからは年末年始に向けての神事・行事を皆さまと共に進めながら氏神様をお守りしてまいります。皆さまにおかれましても、氏神様にお参りして平穏な日々が続きますことを願ってまいります。

人も車も大祓式を

年越の大祓式

12月25日 午前9時より
午後4時まで

私たちや、私たちの車が、知らず知らずのうちに過ち犯しました罪や穢を、きれいさっぱりと祓い清める大祓式をとり行います。

ぜひ当日ご参拝いただき、身についたり、車についた穢を祓い清めて、清々しい気持ちで新しい年を迎えましょう。

○御祈禱について

罪や穢を移していただいた人形・車形は、当日神社へお持ちいただくか、町内の担当の方にお願いください。



令和七年七月十二日、夏祭・奉賛会大祭 祭・奉賛会大祭が無事斎行されました。暑い夏の禍を鎮め地区の皆様のご安寧を祈念させていただきました。また奉賛会員の皆様のご安全をあわせてお祈りさせていただきます。

夕刻には青年会により、

納涼ビアガーデンが開催されました。大人からお子さんまでたくさんの方々におこしいた

だき、たいへんな賑わいでした。

○人形と車形について

身代りとして「人形」と「車形」をお配りしています。

人形の形代には、ご家族の名前と生年月日を書き、息を三度吹きかけて、一切の罪や穢を形代に移していただきます。

男子 白色の人形

女子 赤色の人形

氏名にはふり仮名をおつけください。毎年皆様の名前を全て、神前にて読み上げての御祈禱をしております。

また社頭に設けた「茅の輪」をくぐって祓い清め、更には「忌火」で焚き上げいたします。



人形と車形は、祓の祖神・気吹戸主の大神さまに御祈禱してお祓いします。



では宮司舞や獅子舞の奉納がされました。夏祭・秋祭の舞台での獅子舞の奉納の際に、獅子に小さい子供の頭を噛んで邪気を払っていただくことができますが、今回も二人お申し込みをいただき頭を噛んでいただきました。



敬神青年会員 随時募集中！

夏祭・奉賛会大祭
納涼ビアガーデン斎行

なぜお神札をおまつりするの？

お神札は、私たちの生活をお守りくださる大切な存在です。感謝とともに、日々の生活の平穩をお祈りしてお守りいただきます。

お神札のまつりかた

服忌

家庭にご不幸があった場合、一般的には五十日間を忌中として故人を偲び、神棚には半紙をはるなど神棚封じをしておまつりをひかえます。忌が明ければ通常の生活に戻ります。忌の期間が正月をまたぐ場合は、忌が明けてからお神札を受けましょう。



神前
酒 米 酒
水 塩

2列の場合

＜お神札の並べ方＞



三社づくり

一社づくり

中央に神宮大麻、右に氏神社のお神札、左に崇敬する神社のお神札を納めます。

神宮大麻にし、氏神社のお神札、崇敬する神社の順にお神札を重ねて納めます。

神宮大麻、
お伊勢さんで？氏神様で？

お伊勢さんのお神札は神宮大麻と呼ばれます。

特に伊勢神宮でお受けいただく神宮大麻は授与大麻と言われ、個人的な祈願。そして氏神様でお受けいただく神宮大麻は頒布大麻と言われ、国の平安・全国の家庭の平穩がそれぞれお祈りされています。

それぞれこめられている意味が異なるため、伊勢神宮で授与大麻をお受けいただいても、氏神様で合わせて頒布大麻をお祀りしていただくことが良いとされます。

当地区では年末に神職が神社総代と共に各戸をお訪ねして特別にお清めお祓いをしてお神札を頒布しております。御不在の際は神社へお参りの上、社務所にてお受け下さい。新しいお神札は神宮大麻、志氏大麻合わせて二千五百円の御初穂料です。

七五三縄頒布

12月25日～30日

9時～16時

七五三縄をお飾りして
明るいお正月をお迎え下さい。
●神具は年中取り扱っています。



秋祭・例祭 斎行

十月十一日 子どもみこし 奉斎

十二日 祭典 各種神賑行事斎行

宮司舞 巫女舞 獅子舞 奉納

十一日には子どもみこしの奉斎が執り行われました。天候に不安がある中ではありましたが、「わっしょい」の元気な掛け声により大神様のお力を羽津の皆様のもとへお届け頂き、各町内・各家庭の平和と安全を祈願して頂きました。

十二日には祭典を斎行し、午後からはマジックショー(三重奇術愛好会)、大正琴(大正琴アンサンブル・リル)、クイズ・ゲーム・みんなでダンス(Naomix&はづ元気キッズ)、津軽三味線グループ(奏真SO-MA)、フラダンス(ホヌアラケア)の皆様が神賑行事として雨天のため拝殿で披露して頂きました。また宮司舞、巫女の浦安の舞、石北宮守大神楽保存会、中北條獅子連中、中南條獅子連中の獅子舞が奉納されました。羽津地区まちづくり推進協議会様にご協力頂くことで様々な夜店が開かれ、多くの参拝者で賑わいました。皆様のおかげさまで、一年で一番大切なお祭りを無事、執り行わせていただきました。



もつと知ろう！ 志氏神社 鎮守の杜の木々

志氏神社には大きな木々、古い木々がたくさんあります。今回はその中でも一際大きな木についてご紹介させていただきます。神宮遙拝所の傍、東参道、階段の南側に位置する椎の木があります。幹はいくつかに分かれ、根元の幹回りは非常に大きく、空高く緑が茂る佇まいは生命力があふれる力強いさまです。お参りの際はあらためて境内の木々にも目を向けていただきます。鎮守の杜を楽しんでいただければと存じます。



これからの神社行事

祝日には国旗を掲げよう

令和7年	12月	中	御神札の町内頒布
	12月25日		年越の大祓式
	12月31日		除夜祭
令和8年	1月1日		歳旦祭
	7日		初詣
	1月15日		古札焼納祭
	2月1日		厄除祭
	2月3日		節分祭
	2月11日		建国記念の日
	2月17日		祈年祭
	2月23日		天皇誕生日

境内駐車場整備について



▲整備前



◀整備後

秋祭において斎行されることもみこしの樽が老朽化してありましたところ、株式会社丸彦酒造様のご厚志により薦の巻替えをしていただきました。近年、秋祭りに向けての準備の際、薦のほころびがいたる所に見受けられ、非常に憂慮しておりました。三重の寒梅の酒樽を使用させていただいている為、蔵元の丸彦酒造様にご相談させていただいたところ、快く薦の巻替えの作業を引き受けていただきました。

当社のこともみこしは昭和三十年頃より樽みこしがつくられ、長年羽津の歴史・文化の一つとして守られております。しかし近年、少子化やコロナ禍の影響が大きく、残念ながら斎行できていない町もごございます。これからも秋祭において羽津の大神様のご神徳を町々の各戸へお頒ちできますよう、そして子どもたちの楽しい思い出の一つとなりますよう、皆様のご理解、ご協力の程何卒よろしくお願い申し上げます。



この度、皆様に安全にご参拝いただくために境内駐車場の整備を行わせていただきました。以前より大きな石により凸凹としており、参拝の方々には躓かないよう気を付けて歩いていただいておりますが、枯れ木の伐根をし、砂利を敷いて整えさせていただきました。今後とも皆様にご参拝いただきやすいよう境内整備に取り組んでまいります。

厄除祭 2月1日(日) 節分祭 2月3日(火)



令和8年 厄年の年齢

いずれも数え年ですが
満年齢の方も承ります

・男性の厄年・

前厄	本厄	後厄
24歳 平成15年生まれ 2003年	25歳 平成14年生まれ 2002年	26歳 平成13年生まれ 2001年
41歳 昭和61年生まれ 1986年	42歳 大厄 昭和60年生まれ 1985年	43歳 昭和59年生まれ 1984年
60歳 昭和42年生まれ 1967年	61歳 昭和41年生まれ 1966年	62歳 昭和40年生まれ 1965年

・女性の厄年・

前厄	本厄	後厄
18歳 平成21年生まれ 2009年	19歳 平成20年生まれ 2008年	20歳 平成19年生まれ 2007年
32歳 平成7年生まれ 1995年	33歳 大厄 平成6年生まれ 1994年	34歳 平成5年生まれ 1993年
36歳 平成3年生まれ 1991年	37歳 平成2年生まれ 1989年	38歳 平成元年生まれ 1989年
60歳 昭和42年生まれ 1967年	61歳 昭和41年生まれ 1966年	62歳 昭和40年生まれ 1965年

方位除け 黒星の方に開運祈願の御祈禱を致します

八方塞がり(一白水星)

昭和20年生まれ	昭和29年生まれ	昭和38年生まれ	昭和47年生まれ
昭和56年生まれ	平成2年生まれ	平成11年生まれ	平成20年生まれ

※2月1日・3日以外に御祈禱をご希望の方は社務所までご予約下さい

志氏神社 電話 059-331-0620

R8年

どんど焼き

1月15日(木) 9時～15時まで

一年間御守護いただいたお神札・お守等の授与品や、松の内(1月1日～14日)が過ぎ、取り外した正月飾りを小正月の15日に感謝を込めてどんど焼きします。

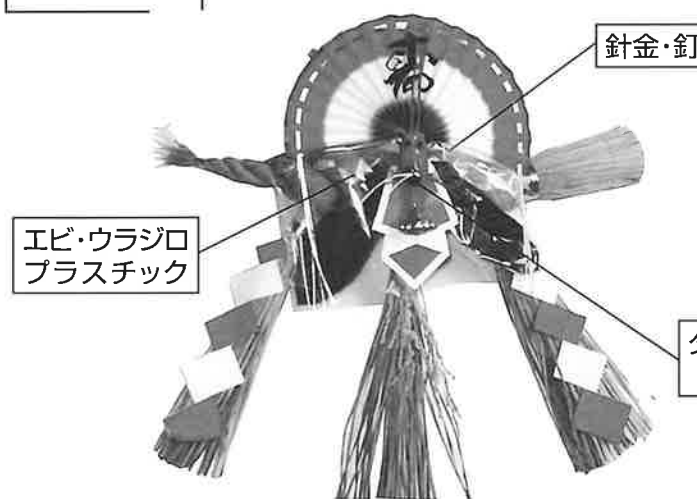


お焚き上げできないもの

餅・みかん・袋・針金
ぬいぐるみ・人形



ご注意



針金・釘

エビ・ウラジロ
プラスチック

ダイダイ・ミカン
ビニール

注連縄(しめなわ)

みかん・えび・ダイダイ・
プラスチック・釘・針金・
陶器は分別して市のゴミ
収集時にお出し下さい。

自然環境をまもるため皆様のご協力をお願い致します。